

様子を思いうかべて音楽で表現しよう

(6 時間扱い)

1. 題材のねらい

物語の場面の様子を思い浮かべて、音楽の曲想の変化を感じ取りながら聴いたり歌詞や物語の場面に合わせた表現を工夫したりできるようにする。

2. 教材について

学習指導要領第 3, 4 学年の内容との関連

(1) まほう使いの弟子 作曲 デュカース

B(1)ア

B(1)イ

B(1)ウ

原文はゲーテが書いた同名の物語詞。その内容に沿うように展開されるこの交響詞は、音楽の印象や曲想の変化がとらえやすく、自由に場面の様子を思い浮かべながら想像豊かに聴くことができる。物語の粗筋を知り、挿絵を手がかりにしながら、興味深く音楽を聴くようにしたい。

(2) つるのおん返し 作詞 平井多美子

A(2)ア

A(3)ア

A(4)ア

A(4)イ

B(1)ウ

日本の有名な昔話の一つを題材にした曲。歌詞の内容が、物語の粗筋をとらえたものになっているとともに、ナレーションも加えられているので、場面や登場人物の気持ちがとらえやすい。言葉一つ一つを大切にしながら、歌い方を工夫するようにしたい。また、イ音を基音とした日旋風な音構成と独特の響きを感じる副次的な旋律および間奏の旋律の特徴を生かして、歌の情景やナレーションに合う楽器選びや音づくりをして表情豊かな表現を工夫するようにしたい。

3.題材の評価規準

Aと判断する子どもの姿

	ア 音楽への 関心・意欲・態度	イ 音楽的な 感受や表現の工夫	ウ 表現の技能	エ 鑑賞の能力
題材の 評価規準	物語に関心をもって 聴いたり，表現を工夫 したりしようとしている。	歌詞の表す情景や気持 ちを想像しながら，表現 の仕方を工夫している。	範唱を注意深く聴き， 豊かな表現を目指して歌 ったり楽器で演奏したり している。	楽器の音色の特徴や 音の重なりによって生 まれる響きを感じ取り ながら，想像豊かに聴 いている。
学習 活動 にお ける 具体 の評 価規 準	<p>範唱や友達の歌声や 歌唱表現からそのよさ や課題を見つけ，進ん で歌おうとしている。</p> <p>範唱や友達の歌声のよ さを進んで発見 繰り返し練習 友達に積極的にアドバ イス 物語を音楽で表現す ることに興味をもち， アイデアを出したり， 進んで友達と協力した りしている。</p> <p>グループ活動の中心と なって友達をリード 間奏や効果音などに注 目 アイデアを数多く発表</p>	<p>歌詞の表す情景や気持 ちを想像して歌い方を工 夫している。</p> <p>積極的に発表 感じ取ったことを学習カ ードに数多く記入 表情や強弱，テンポなど に気を付けた歌い方 場面にふさわしい楽器 を選んで，副次的旋律や 間奏の入れ方を工夫して いる。</p> <p>場面に合う響きの楽器を 選択 物語に合うより効果的な 副次的旋律や間奏の入れ 方を工夫 場面の様子に合う音を イメージして，身の回り にある物や楽器を組み合 せて音や音楽をつくり， 表現の仕方を工夫してい る。</p> <p>創意工夫のある音づくり 物語に合う効果的な音の 組合せを工夫</p>	<p>歌詞の内容にふさわし い歌い方になるように， 顔の表情・発声・発音・ 音程などに気を付けなが ら歌っている。</p> <p>範唱，範奏を集中して聴く 旋律を口ずさんだり，音楽 と物語全体の流れを意識 したりしながら視唱 顔の表情・発声・発音に常 に気を付けた歌い方 間奏や演奏順序など， 曲の構成を工夫して，音 楽づくりを楽しんでい る。</p> <p>常によりよい表現を目指 した音楽づくり グループの演奏を聴き，よ りよい演奏になるようア ドバイス</p>	<p>楽曲全体の曲想やそ の変化を感じ取りなが ら，物語の場面の様子 を想像豊かに聴く。</p> <p>鑑賞曲や範唱を集中し て聴いている 楽曲全体の曲想やその 変化を感想カードに 次々とメモ 楽器の音色に気を付 けて聴く。</p> <p>楽器やその音色に気を 付けて聴き，発表 楽器の組合せや音色の 響きを感じ取って感想 カードに記入 音の重なり合いによっ て生じる響きを感じと り，感想カードに記入 使われている木管楽器や 弦楽器の特徴に気付く</p>

4. 指導と評価の計画

: 取り扱い項目 : 取り扱い重点項目

	学習活動	題材の 評価規準	指導要領 との 関連	内容の まとめり				評価方法
				歌 唱	器 楽	創 作	鑑 賞	
1	<p>物語の粗筋を知り,各場面を想像しながら聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> どんな様子を表した音楽か,場面の様子を自由に想像しながら聴き,感じたことや思い浮かんだ様子,情景などを話し合う。 <p>楽器の音色に気を付けて聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 曲名や物語の粗筋を知り,挿絵を見ながら,オーケストラのどの楽器の演奏が,どの場面を表しているか,気付いたことを鑑賞カードに書く。 	エ -	B (1)ア					<p>行動観察 発表 身体反応 身体表現 鑑賞カード</p>
2	<p>音楽で物語をつづることを知り,活動計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「つるのおん返し」の物語を読んだり範唱を聴いたりして,歌詞の内容と物語の粗筋を把握する。 範唱を聴いて,曲想や歌詞の内容について,自由に気付いたことを話し合う。 <p>音楽で表現することを知り,グループで活動計画を立てる。</p> <p>音程に気を付けて歌詞唱する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 範唱や伴奏に合わせて,発音や音程に気を付けて歌う。 グループで,互いに表情を見たり歌を聴き合ったりしながら練習する。 	イー	A (2)ア					<p>発言 (全体・グループ) 行動観察 演奏聴取 学習カード</p>
3	<p>グループで,歌詞の内容を想像しながら,歌い方を工夫する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 表情豊かに歌詞やナレーションの部分を読み合う 歌詞にこめられた気持ちや情景を想像しながら,歌い方を工夫し合う。 物語の世界と歌詞がしっかりと結びついた表現になるように,表情豊かに歌う。 	ア -	A (4)イ					<p>表情観察 行動観察 演奏聴取 歌唱 練習の様子</p>

4 ・ 5	<p>副次的な旋律や間奏を演奏する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副次的な旋律や間奏の読譜し，リコーダーで視奏する。 ・情景や旋律の感じに合う楽器を，グループで話し合って選ぶ。 ・歌に合わせて演奏の仕方を工夫する。物語の場面に合う音をイメージして，音や音楽をつくる。 <p>・グループで場面や役割分担し，場面の様子や歌詞の内容に合った音や音楽づくりの活動をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>[場面分けの例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物語の始まり ・娘の登場 ・娘の仕事の様子 ・物語の終わり など </div>	イ -	A(4)ア				読譜チェック 演奏視聴 行動観察 発言 (グループ・全体) 学習カード
6	<p>構成を工夫して，「音楽でつづる物語」を楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌唱・ナレーション・副次的な旋律・間奏・つくった音の入れ方など音楽の演奏順序を確かめ合う。 <p>・間や全体のバランス，つくった音の音色，音の重なりや組合せなどを確かめ合いながら，全体を構成し直す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに発表し，互いに音楽物語の表現のよさを見付け合う。 	ウ -	A(4)ア	ウ -	A(4)ア	エ -	演奏視聴 行動観察 発言 (グループ・全体) 演奏発表 学習カード